

目 次

第1章 章末注を参照したい記事（本文）	1
第2章 脚注を持つ記事（本文）	5
第3章 巻末注をもつ記事（本文）	7
注釈一覧	9

第1章 章末注を参照したい記事（本文）

手 順

章末注を集めたテキストを作成します。章の最後の記事の末尾に追加するか、あるいは、単独の記事のどちらでもかまいません。章末注のテキストについては、注の記事（注を集めた記事）(p. 3) をご参照ください。

本文から注へのリンク設定（ID参照）

- 1) 本文で注を設定したいテキスト（アンカーテキスト）を選択します。
- 2) 編集メニューの「ID参照」をクリックすると次のようなリストがでます。

図 1・1 ID 参照のリスト

項目 h.201206111756.注の番号を自分で付けるとき	^
項目 h.201206111756.注を番号なし箇条で作成したとき	
項目 h.201206111756.注を番号付き箇条で作成したとき	
項目 h.201206111756.解説	
ユーザー u.201206111756.a	
ユーザー u.201206111756.b	
ユーザー u.201206111756.c	
ユーザー u.201206111756.d	
ユーザー u.201206111756.e	
ユーザー u.201206111756.f	
ユーザー u.201206111756.g	
ユーザー u.201206111756.h	
ユーザー u.201206111756.i	▼
記事 e.201206111756.注の記事	▼

1) 参照したい注の項目を選択してリンクを作ります。

※ご注意 ID 参照に ID が表示されないときは、下の「ID 一覧を更新する」をクリックしてみてください。(サーバで ID のリストを作って返すのに少し時間がかかります。)

本文から注へのリンク

この位置 (p. 3) から最初の注にリンクを設定してみます。
次の行の同じ位置から最後の注にリンクを設定してみます。次の行の同じ位置 (p. 3) から最後の注にリンクを設定してみます。

注の記事（注を集めた記事）

注を番号付き箇条で作成したとき

- 1) 注1の文章 a
- 2) 注2の文章 b
- 3) 注3の文章 c

注を番号なし箇条で作成したとき

- 注1の文章 d
- 注2の文章 e
- 注3の文章 f

注の番号を自分で付けるとき

- (1)注1の文章 g
- (2)注2の文章 h
- (3)注3の文章 i

解 説

- コロンの直後に'#'が来ると (':#)、それはID属性の指定と解釈する。ただし、':#'に引き続くトークンがそのままID値に使われるのではなくて、「接頭辞'u'、エントリー名、エスケープされたIDトークン」のドット接続がIDとなる。
- IDトークンの構文は、通常の属性値とまったく同じで、空白

類までがトークンとなり、チルダエスケープで特殊文字も使える。

- IDトークンのエスケープ法はアンダースコアを使う。

IDの付与の項を参照してください。 <http://www.cas-ub.com/howto/reference/index.html>

第2章 脚注を持つ記事（本文）

脚注は脚注を付けたい位置に次のようにマークアップすると、EPUB と PDF 生成時に自動的に脚注として処理されます。PDF は横組の場合本文の下に配置されます。EPUB の場合は本文の位置にそのまま配置されます。

本文 ((:footnote 脚注の文章))…本文続き

マークアップ例

先日配置が発表されましたが、「アンテナハウス CAS 電子出版」¹⁾の配置は、「い02」。入り口近くのとても良い場所のようです。出品予定は次の書籍ですが、新しいタイトルも用意しておりますので、ぜひ、ご来場ください。お待ちしております。

1) 脚注の文章

第3章 巻末注をもつ記事（本文）

巻末注は本文に次のようにマークアップすると、EPUBとPDF生成時に自動的に生成されます。巻末注は独立したページ（EPUBはHTMLファイル）となります。

本文（（巻末注の文章））…本文の続き

マークアップ例

先日配置が発表されましたが、「アンテナハウスCAS電子出版」^{注1)}の配置は、「い02」。入り口近くのとても良い場所のようです。

出品予定は次の書籍ですが、新しいタイトルも用意しておりますので、ぜひ、ご来場ください。お待ちしております。

注 釈 一 覧

第3章 巻末注をもつ記事（本文）

- 1) 巻末注の文章 (p. 7)